

安全第一の意味を考える

工場や工事現場などでよく見聞きする『安全第一』。作業現場においては必要不可欠な言葉です。『安全第一』とは何か？なぜ『安全第一』は必要なのか？『安全第一』に必要なことは何か？安全を最優先する意味について、改めて考えてみましょう。

●安全第一とは何か？（安全第一の起源）

1900年代初頭のアメリカでは生産第一の考え方が主流で、作業上のケガ（労働災害）が日常的に起こっていました。『生産第一』から『安全第一』に考え方を変えた結果、労働災害が減り品質や生産も向上し全世界へ広まったことが始まりとされています。

●なぜ安全第一は必要なのか？（労働災害が与える影響から考える）

安全第一より生産第一を優先すると、不安全な行動（自己判断によるルール省略や変更、不注意による確認不足）が起こりやすくなります。不安全な行動は労働災害を引き起こし、様々な影響を与えます。

労働災害が与える影響とは何か・・・作業者と職場それぞれの目線で見えていきましょう。

作業者目線

- ・ケガによっては身体を自由に動かせなくなる。
- ・休業が長期化すると生活が苦しくなる。
- ・他者を巻き込んだ場合、相手に迷惑をかける。



生活環境が変わり
人生設計が崩れる



職場目線

- ・緊急連絡など急な対応が増え、生産が遅れる。
- ・書類提出など事務処理が増える。
- ・社会的な信用が低下する。



職場の過労やストレスが増加する



労働災害が起こると作業者・職場共に悪い影響を与え、誰も得をしない状況を生み出します。

なぜ安全第一は必要なのか・・・それは労働災害を抑えることで自身や職場で働く方々の生活を守るためです！

●安全第一に必要なことは何か？

安全第一は作業者と職場が互いに協力することで成り立ちます。『**作業者は安全意識を持ち作業すること、職場は作業者が健康で危険なく安心して働ける環境を維持すること**』が大切です。安全第一の意識を高めてより良い職場環境を作っていきましょう！

『安全第一』への高い意識は生活を守ることにつながります！



★今月の安全衛生川柳～大きなケガを負うと、元の生活に戻れなくなります。

安全を 怠り後で 後悔す。

新潟支店 スタッフさんの作品

※安全衛生川柳を募集しています。詳しくはトコトコランドをご覧ください。